



平成28年度 学校だより

# 緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 134 平成28年 5月31日発行

発行責任者 松井 裕次

校長室の窓から

## 「 応 援 力 」

校長 松井 裕次

### 熊本を応援したい

熊本震災の本震から一か月が過ぎた。言葉が重なるが、亡くなられた皆様に哀悼の意を表すると共に、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げたい。いまだ余震が収まらず、人的・物的な被害や影響が止め処なく広がる状況が続いている。被災者の方々は長びく避難所生活で、心も体も疲れ切り、どんなにか不安な日々を過ごされていることだろう。ようやく学校も始まったが、落ち着いた授業には至らない。生徒の家庭状況の確認や通学路や通学手段の確保、改めての防災訓練等々に追われているという。

先月末には、実家のある佐世保市に避難してきた本校卒業の大学生3名が、全校生徒に熊本市内の深刻な現状を話してくれた。ライフラインが途絶えた闇夜に友人と大学のグラウンドで無事を確かめ合ったそうだ。彼らは故郷に帰り、自分たちのできることを考え、義援金箱を手に佐世保の街頭で立ち上がった。本校生徒会も、先輩たちの行動に呼応するように自主的な動きで募金活動を展開し、熊本県知事宛に南高生の「応援する力」を届けることができた。「誰かのためになれる」その思いをもつことが大切だ。彼らの行動を誇りに思う。

### 砕け散った日常

現地の友人は、「生活で一番困ったのが水だ。地下水で有名な熊本の水脈が分断され、多くの水源が枯渇した。直下型の地震の威力は凄まじく、地震速報とほぼ同時に揺れ始めるので、とても逃げる余裕はない。ドーンという地鳴り、その怖さは尋常ではない。天井が落ちてくるかと思うと、家の外で過ごすしかない。」と話してくれた。一例だが、熊本市内では無数の墓石が無惨にも倒れ、熊本の東、活断層の真上にあり震源に近い益城町や西原村の墓石は砕け散っているという。また、益城町では柱が顔の直ぐ横に倒れてきたという人、西原村では家が40mも崖を滑り落ちたのに九死に一生を得た人がいると聞いた。ブロック塀が倒れ、傾いた住宅、倒壊した住宅が無数にある中、瓦礫の処理がなかなか進まない。連休が終わって災害ボランティアの数が減少しているという。さらには、ボランティアと現地ニーズのマッチングが難しいと聞く。遠くは北海道から日本全国のナンバーを付けた車が駆けつけているのだが、「軽トラが足りない」そうだ。私たちのできる応援をこれからも続け、一日も早く余震が収束し真の復興が進むことを心から祈りたい。

### 応援される力

応援には、「応援する力」と「応援される力」がある。応援する人もいつか必ず応援される人になる。いよいよ高総体。南高チームには、たくさんの応援する力が集まってくる。応援が個々人の思わぬ能力やチームの勢いを引き出すのは間違いない。既に組合せも発表された。オール南の応援を力にして、相手が強かろうが弱かろうが全力プレーで力を出し切って、高校生活のベストパフォーマンスを見せてほしい。

「応援される人やチーム」とは何だろう。人は「人の魅力」に心動かされ行動する。「応援する力」を持っている人が「応援される力」を持っている。手前みそになるが、部活動生は早朝から挨拶運動に立ち、校庭や通学路の清掃を行っている。行事ごとの設営や後片付けも部活動生が担っている。社会では、明確な役割分担のないことの方が多い。「誰かがしなければいけないこと」に気づき、行動できる方が望ましい。特に、チームプレーを伴う競技では、その気づきやアイデアが生かされる。ハイレベルの試合ほどそれが勝敗を分けることになる。

私の親友、平野秀実君から太鼓を寄贈していただいた。高総体でも活用してほしい。

## ○選挙管理委員会による講話

4月25日（月）7校時に全学年の生徒を対象にした、主権者教育の一環の「選挙権年齢引き下げに係る講話」が実施されました。ご存じのとおり、今年夏の参議院議員通常選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられる予定です。3年生の中には、対象になる生徒もいるようです。そこで「選挙の目的」「投票のしくみ」など、選挙についての疑問点を、佐世保市の選挙管理委員会から3名の講師を迎えて、話をいただきました。アンケートには、「これまで何となくしかわからなかった投票の仕方がよくわかった」、「18歳に引き下げられた目的が理解できた」「私も必ず選挙に行きます」などの声が聞かれ、とても意義のある講話になったようでした。

## ○歓迎遠足

5月2日（月）、烏帽子スポーツの里で歓迎遠足を行いました。絶好の遠足日和となり、気持ちよく登頂することができました。レクリエーションでは、生徒会役員が計画した「ボール渡し」や「宝探しゲーム」が実施され、クラスの親睦を深めながら楽しく交流できました。新転任の先生方の挨拶や応援団による気合いの入った応援活動も行われ、とても良い学校行事となりました。また、帰り道では、歩きながらごみを拾う生徒の姿が多く見られ、感謝の気持ちを持つことの大切さを改めて感じました。遠足の日に限らずこのような気持ちを大切に、より良い南高になるよう活動していきたいと思えます。



## ○前期生徒総会

5月18日（水）本校体育館にて、前期定例生徒総会が行われました。今回の議案は「前期生徒会活動の活動方針案」と「平成27年度生徒会費決算報告および平成28年度生徒会費予算案」の審議でした。どの委員会も今までの委員会の活動方針を踏まえながら、自分たちでも新しい事を進めていこうという意欲が感じられる報告であり、生徒たちも真剣に耳を傾けていました。



## ○「育友会総会」

5月14日（土）に、本校体育館において平成28年度育友会総会を開催いたしましたところ、お忙しい中、およそ360名の保護者の皆様にお集まり頂きました。ありがとうございました。

総会では、大木育友会会長様をはじめ、5名の役員の方が退任されました。退任された役員の皆様には、これまで、育友会活動の活性化のためにご尽力していただきました。誠にありがとうございました。そして新役員の皆様には、これから1年間、お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

総会の後は、各学年別の育友会が行われ、3学年は進路に関する説明、2学年は、修学旅行に関する説明と中堅学年としての心構えについて、1学年は、宿泊研修での様子の紹介や、文理選択についてご説明いたしました。また、その後、学級懇談会も行われました。南高の生徒が学業や部活動等で、ますます活躍できるように、学校、育友会が一丸となり、「オール南」の精神がより一層強まったように感じます。今後とも本校教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



## ○情報モラル講習会

5月19日（木）7校時に、全校生徒を対象に「情報モラル講習会」を開催しました。

㈱NTTドコモ九州支社から講師（ケータイ安全教室インストラクター）2名をお迎えし、プレゼンテーション式で、携帯電話・スマートフォンをめぐるトラブルの事例やその回避法など、情報社会に生きる若者達に不可欠な知識や心得をわかりやすく具体的に説明していただきました。この時期、特に新入生で新たに購入した人もいて、その便利さの影に隠れたSNSやLINEなどの危険性についても、とてもわかりやすく説明をしていただきました。生徒達にとって、「情報モラル」についてしっかりと考える良い機会となったと思います。

## ○桜が丘特別支援学校運動会への参加・交流

5月20日（土）に開催された桜が丘特別支援学校の運動会に、家庭部と生徒会から11名が参加しました。

本校の生徒たちも紅組・白組に分かれて交流種目に参加したほか、応援活動にも加わりました。同校の生徒のみなさんや先生方が企画された種目はどれも楽しく、すっかり打ち解けて楽しいひとときを過ごすことができました。また熱戦が展開されたリレーでは南高生が率先して応援旗を振って大きな声で選手への声援を送り、グラウンドいっぱいに歓喜の音が響きました。「南高の生徒のみなさんのおかげで、今年はずっとよりも盛り上がった運動会になった」と、嬉しいお言葉も頂戴しました。

本校は、年に2回、桜が丘特別支援学校のみなさんと交流学習を行っています。次回、10月のレクリエーション交流では、本校家庭部の生徒たちが作るカレーライスをみんなで食べる予定です。次回の交流会が楽しみです。



## ○高総体前おにぎり差し入れ

今年も、家庭部、家庭クラブ、ボランティアのメンバー34人でおにぎりの差し入れを行いました。お米は全校生徒の協力のもと、集まったお米を使って作りました。5月24日(火)・25(水)に作ったおにぎりは全部で1700個、野球部、バレー部など20の団体に届けることができました。



3年連続で作った人、今年初めて参加してくれた人、“みんな頑張ってる”という思いを込めて握りました。そして、からっぽになった容器とすべての部活動の人から感謝の言葉をいただき、メンバー全員がやってよかったと感じることができました。

## ○県高校総体紹介

6月3日(金)から10日(金)にかけて、平成28年度長崎県高等学校総合体育大会が諫早市をメイン会場に開催されます。今年度、本校からは男女計22種目に208名がエントリーしており、4日(土)から佐世保地区、長崎地区、中地区の各会場で熱戦が繰り広げられます。競技に先立ち、3日(金)には長崎県立総合運動公園陸上競技場にて総合開会式が行われ(小雨決行)、15時21分から選手団の入場行進がはじまります。本校は72番目の入場で、団長の大川教頭先生、旗手の水田君(陸上部主将)をはじめ陸上部男女、サッカー部、柔道部、卓球部男女の計63名で行進をします。総合開会式はテレビで放映される予定ですので、是非ご覧ください。なお、各競技会場は以下のとおりです。佐世保南高校への応援をよろしくお願いいたします。

佐世保地区：	バスケットボール男女	テニス男女	剣道
中地区：	陸上競技(諫早)	柔道(諫早)	卓球(大村)
	サッカー(島原)		
長崎地区：	ソフトテニス男女	バレーボール男女	ラグビー
	バドミントン男女	ヨット	水泳



### 部活動結果報告

○水泳部 平成28年度長崎県高等学校春季水泳競技大会

・50m背泳ぎ 2位 山下 千尋 ・50mバタフライ 3位 久富 伸哉

○サッカー部 平成28年度県北地区高校春季サッカー大会 準優勝

### ○6月行事予定

1日(水) 高総体壮行式

3日(金) 高総体開会式

4日(土) 県高総体(～10日)

7日(火) 高総体振休

8日(水) 高総体報告会

9日(木) 公開授業旬間(～22日)

11日(土) 進研M(3年)、Sプロ(1・2年)

13日(月) 美化コンクール(～17日)

15日(水) 心キラッと南高旬間(～30日)

18日(土) 県下一斉実力試験(2、3年)  
GTEC(3年)、Sプロ(1年)

21日(火) 通学手段別集会

22日(水) 人権学習

24日(金) AED講習会(1年)

27日(月) 防災避難訓練

28日(火) 前期中間考査(～7月1日)

